

健康科学研究センター屋上からの大気観察記録

【 令和5年1月 】

1 屋上からの写真

撮影日時 令和5年1月11日 14時頃

撮影時天気 晴れ

測定値 (速報) SPM 10 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ Ox 32 ppb

風向 S 風速 0.8 m/s

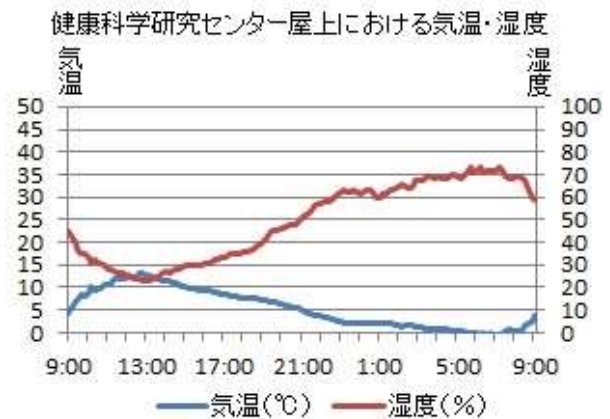
観察結果 上空は見渡す限り雲一つない青空が広がっており、南と西方向の地上付近はかすんでやや見通しが悪い様子が観察されました。
さいたま新都心ビル群は雲一つない青空を背景に、はっきりと観察されました。東京スカイツリーはかすみながらも、全形を確認することができました。富士山は姿をとらえることができませんでした。

さいたま新都心ビル群 (約 2.3km 先)	東京スカイツリー (約 25km 先)	富士山 (約 100km 先)
		

2 大気調査時の気温と湿度

1月11日9時から12日9時までの24時間の気温と湿度の変化です。

調査開始日の天気は晴れで、調査開始時は冷たい風が吹いており、厳しい寒さが感じられました。その後、日中にかけて風はあるものの日差しに暖かさが感じられ、気温は上昇、湿度は低下しました。昼過ぎから翌朝にかけて、徐々に気温は低下、湿度は上昇しました。翌日の天気も晴れでしたが、薄い雲が広がっている時間もあり、日の出頃からわずかに気温は上昇、湿度は低下し始めました。



3 ろ紙の写真

1月11日から12日にかけて、センター屋上で大気中の粉じんを24時間採取したろ紙です。

採取後のろ紙は中程度の灰色でした。調査期間中に降雨はなく、ある程度の粉じんが集められたと考えられます。



採取前

採取後